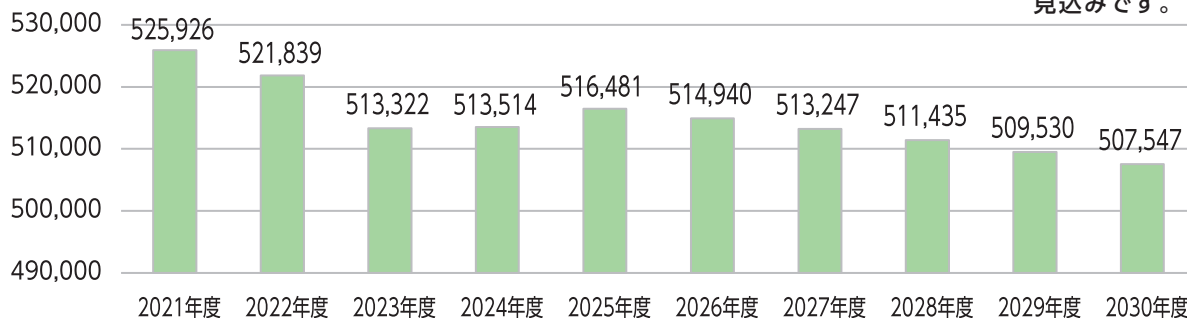


Q どうして使用料の見直しが必要なの？

A 使用料収入が減っていく一方で、工事や維持管理などの支払いが増えていくからなの。

皆さんからいただく使用料収入は減っていきます

使用料収入は、2021年度をピークに今後減少していく見込みです。



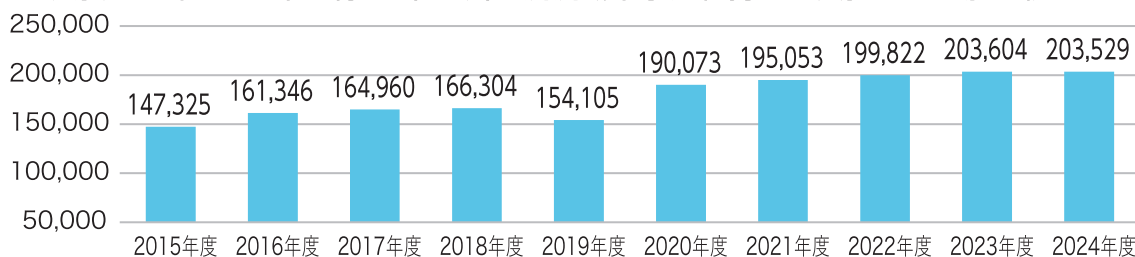
図：下水道使用料収入の推移（2021～2024年度は実績値、2025年度以降はシミュレーション値）〔単位：千円〕

収入は減る一方、支払が増えていきます

2015年度から2024年度までの10年間で、費用は、111,330千円増加※しています。

※営業費用
2015年度 793,713千円
2024年度 905,043千円

増える支払いの中で、近年は特に、北上川上流流域下水道維持管理負担金の増加が続いています。

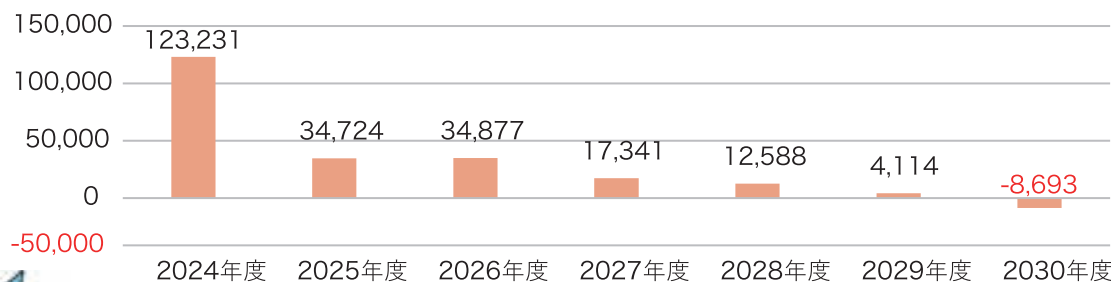


図：北上川上流流域下水道維持管理負担金の推移（2015年～2024年実績値）〔単位：千円〕

北上川上流流域下水道維持管理負担金…岩手県が管理する「北上川上流流域下水道」の運転や維持管理にかかる費用を、その下水道を利用して利益を受ける市町（盛岡市、滝沢市、雫石町、矢巾町）が県に対して支払う負担金です。

現状のままでは収支が赤字になる見込みです

このままの状況が続くと、2030年度の収益的収支は赤字になる見込みとなっています。



図：下水道事業収益的収支の推移（2024年度実績値、2025年度以降はシミュレーション値）〔単位：千円〕

使用料収入は減っていくのに支払いは増えているんだね。

そうよ。このままでは、あと4年後には赤字になる見込みなの。それに、大規模災害時の事業継続、復旧のため、一定の資金を確保する必要もあるわ。

Q どんな検討をしているの？

A 今後も下水道を安心して使っていくために必要となるお金と、利用者負担のバランスを考えながら、使用料の見直しを進めているのよ。

審議会での検討では「使用料の見直しは必要」との意見をいただいています

学識経験者や市民代表からなる「滝沢市上下水道事業経営審議会」で、今後の使用料をどうするか話し合ってもらい、これからの見直しの参考となる意見を取りまとめた「答申」を受け取りました。答申のポイントは次のとおりです。

- ・使用料の見直しは必要と考える。
- ・平均改定率12%程度
- ・実施時期は、2027年4月
- ・基本水量制は廃止するべきである。

検討の経緯や、答申の内容など詳しくは、市HPIに掲載しています。



審議会による市長への答申の様子

市では、現在審議会の意見を踏まえつつ、見直しに向けた検討を進めています

Q 下水道を守るため自分たちでできることはあるかな？

A 下水道がきちんと働くためにマナーを守って正しく下水道を使うことが大切よ。

排水管や下水道管を壊したり、詰まらせたりしないよう、下水道を使用する際は、次の点に気を付けましょう

① 油類（料理用の油、灯油、ガソリンなど）は流さない。

排水管に付着して固まってしまうよ…。油は紙でふき取って燃えるごみとして捨てよう。



② 髪の毛は流さずきちんと取ろう！

お風呂の排水溝に髪の毛を流さないようにしよう。目皿にたまった髪の毛などは歯ブラシなどで取ろう。

③ 紙やおむつ、タオルなどを流さない。

ティッシュペーパーや紙おむつなどは詰まりの原因になるよ。

④ 熱いお湯を流さない。

100℃近い熱湯を流すと排水管が軟化したり変形したりする危険性があるよ。

